

熱中症予防に向けた取り組みについて

2016年9月7日

東京電力ホールディングス株式会社

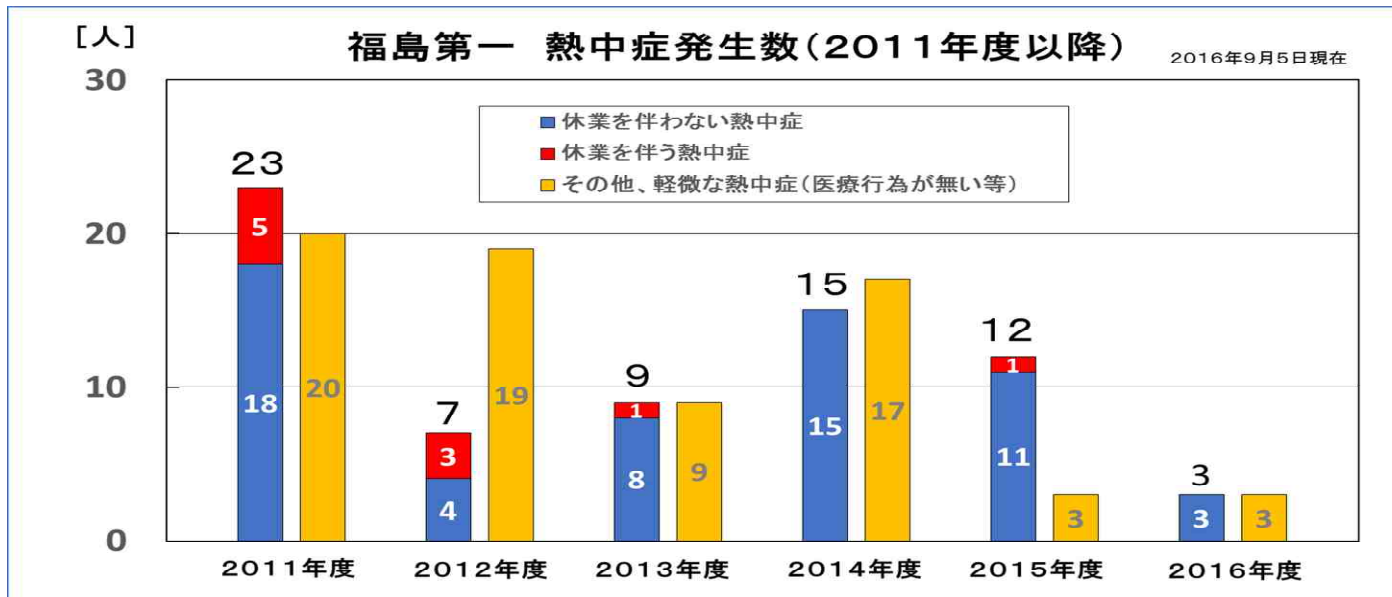
1. 熱中症発生状況(1/2)

<熱中症対策>

■2016年度は、4月より熱中症予防教育を開始し、5月から熱中症予防対策強化を開始。(熱中症防止統一ルールを適用)

- ・熱順化対応の強化
- ・クールベスト保冷剤、冷凍庫の配備
- ・WBGT測定器、時計の設置
- ・移動式給水所の配備(スポーツドリンク配備)

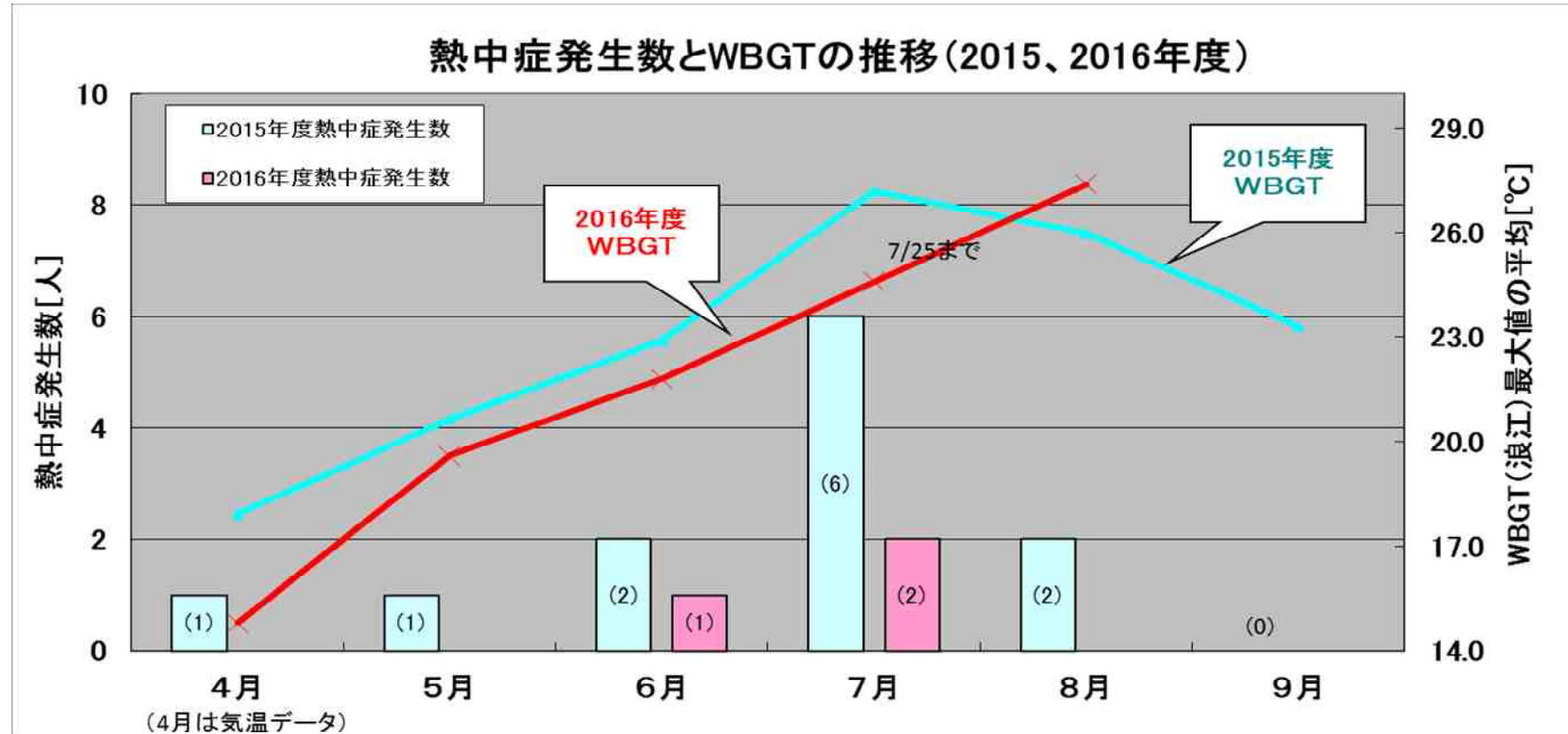
熱中症発生数の年度推移



1. 熱中症発生状況(2/2)

WBGT値と月別発生状況

※WBGT: 人体の熱収支に影響の大きい湿度、輻射熱、気温の3つを取り入れた指標



2016年度は、梅雨明け～お盆までの期間を要注意時期とし、熱順化対応等の強化を行う。

(作業を開始する際、熱への順化を行うため最初は作業時間を短くし、徐々に長くする等7日程度の順化期間を確実に実施することを徹底)

【参考】2016年度実施予定の主な熱中症予防対策



飲料水の配備



保冷剤冷凍庫の配備



WBGT表示の実施



共用クールベストの配置



移動式給水所



現場に時計の設置

【参考】給水車・WBGT表示・時計設置箇所



【給水車設置場所】

<4箇所>

- ①土捨て場東側
- ②一時保管エリア
- ③CCR北側
- ④66KV開閉所西側

【WBGT表示・時計設置場所】

<6箇所:固定>

- ①物揚場前G⇄Y装備切替所
- ②高性能アルプス建屋前
G⇄Y装備切替所
- ③1～4号水素供給装置東側
G⇄Y装備切替所
- ④ふれあい交差点付近
- ⑤技能訓練センター付近
G⇄Y装備切替所
- ⑥5, 6号S/B脇

- R zone 装備交換所
- Y zone 装備交換所
- 既存休憩所他

【参考】WBGT測定器・表示器及び時計 設置状況



ふれあい交差点付近



1～4号水素供給装置東側
G⇄Y装備切替所付近